



シーサイドニュース

Medical Corporation WADOKAI
Hiroshima Seaside Hospital

2015年
春号
vol.68



新入職員を迎えて

病院長 大庭 治

やっと晴れて温くなりました。今年は桜が咲いて以来、雨の日が多く日照時間が短いことによる野菜などの出来が悪く、値上がりの兆しが見えかけていたところでした。

昨日日中首脳会談が5か月ぶりに行われました。戦略的互惠関係を推進していくとはどのような概念なのか、2006年10月の安倍・胡錦濤首脳会談で打ち出されたものを具体的に推進していかなければなりません。日中の今後の発展のために是非関係改善が求められます。前にもどこかで書きましたがお隣さんとの付き合いは大変重要です。

シーサイド病院にはこの4月8名の新入職員が加わりました。看護師4名、介護福祉士1名、作業療法士1名、理学療法士2名、すでに各職場で奮闘しているものと思います。

働くという字は人が動くと書きます、人のために動くとも解釈できます。これは大陸から渡ってきた漢字ではなく、日本でできた文字で「国字」と言われ、榊、蒺、峠なども同

様です。私たちの医療・福祉関係の職場では人のためという、一層の奉仕の精神が必要です。さらに、多くの国家資格を持つ専門職の集まりであり、常に密な連携と個々の研鑽に努めなくてはなりません。

ある調査機関によると、今我が国に於ける求人数の多い業界は第1位が医療・福祉、次いで卸売・小売、サービス業、建設、飲食・宿泊の順となっています。一方離職率の多い順に見ますと1位が飲食・宿泊、次いで生活関連サービス・娯楽、サービス、その次に医療・福祉が来ています。求人数が多い業界ほど離職率が高いとも読み取れますが、医療・福祉の現場は他に比較して厳しい環境であることも事実です。危険がいっぱいです。

安全・安心は患者さんのためだけでなく働く従業員のためにも取り組んでいかなければならないことであると思っています。折角選んでいただいたシーサイド病院で長く喜んで働いていただけるよう、みなで取り組んでいきましょう。



平成23年7月医療法人和同会に入職、平成25年10月広島シーサイド病院に転勤、今年4月事務長に就任致しました。広島での勤務は初めてですが、毎日ベランダから八幡川の川面を泳ぐ仲睦まじい鴨や宮島を眺めたり、宇品海岸を散歩したり、休日は認知症予防も兼ねグッピーを飼育して生活環境を楽しんでいます。

一方業界環境は、人口減少や高齢化、医療を取り巻く環境の急激な変化により、医療機関の機能分担が進む中で、消費税率アップや医療費の適正化等様々な施策が講じられ、患者さん中心の質の高い医療が求められています。このような状況下当院は、地域に根ざし、安心・安全・信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、今回で3回目となる日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価を平成27年2月受審、全職員のベクトルを合わせた結果、5月付けで「認定証 昨日種別版評価項目3rdG (Ver.1.0)」を受領予定です。

今後も「理念」・「基本方針」に基づき、患者・利用者さんと職員の視点を軸に、病院としての「公益性（地域貢献）」・「経済性（健全性）」を考えながら、地域に求められる病院と生き生き働ける職場環境づくりに貢献していききたいと思います。

皆さんのご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

第29回日本医学会総会2015関西に参加して 名誉院長 土光 文夫

標記の学会が平成27年4月11～13日、関西2府4県の「12医科学大学／1機関／6医師会」が協同し、「オール関西」体制で京都国際会館その他で開催された。先ず目についたのは写真1のような地下鉄国際会館駅の階段に画かれた学会のキャッチフレーズであった。会場に入らんとした所、空港と同じ金属探知機の下をくぐり、身分証明書の提示を求められる警戒ぶりには驚かされた。皇太子殿下がご臨席されたせいであろう。メイン会場は何千人もの入場者でいっぱいであった。



会場の駅の階段に画かれた学会PR及びそのキャッチフレーズ

学会第1日、9時45分、写真2の開会式が開会宣言と共に始まり、次のような次第(A)であった。講演のトップとして写真3の山中伸弥教授の「iPS細胞研究の現状と医療応用のに向けた取り組み」と題された開会講演が行われた。次に特別企画として、地域包括ケアと医師の使命、勤務医と地域医療連携、等の演題で講演があった。



副会頭により開会宣言がされた

学会第2日、ホットピックスとして、癌診療の最前線、認知症時代克服への道、生活習慣病の臨床の新展開、その他、20の柱と云われる医療の最重要課題について数多くの講演、又、認定産業医研修講演が行われた。

学会第3日、特別企画として健康社会を支える医と産業の新しい連携—新医療時代の開花に向けてと題して多数の講演が行われた。最後に次の次第(B)で閉会式が行われた。



「iPS細胞研究の現状と医療応用のに向けた取り組み」と題して開会講演をされている山中伸弥教授

記念講演として、写真4の日野原重明 聖露加国際大学名誉理事長の「日本における高齢化と真の健康社会」と題する講演、次いで、稲盛和夫京セラ名誉会長の「医学と倫理—利他の心で世のため人のために尽くす」の閉会講演があり、最後に閉会宣言にて閉会された。



「日本における高齢化と真の健康社会」と題して記念講演をされている日野原重明名誉理事長

以上、第29回日本医学会総会の概要を簡単に述べた。多数の講演内容は、今後の医学、医療情報としてアーカイブ (Archive)に残るのでここには紙面の都合上全部割愛した。本会は第1回が明治35年(1902)年に始まり、依頼4年ごとに開かれ今日まで114年の歴史が刻まれている。前回の28回は、東日本大震災のため完全な形で行われず、今回は8年ぶりに122の分科会を統合して本格的な医学会総会が開催されたとのことである。

オープニングコンサート 佐渡裕とこどもたち—明日への祈り (A)

皇太子殿下	御臨席	本座 佑
開会宣言	副会頭	三嶋 理晃
開会の辞	日本医学会会長	高久 史磨
経過報告	準備委員長	三嶋 理晃
式辞	会頭	井村 裕夫
皇太子殿下	おことば	
来賓祝辞	日本医師会会長	横倉 義武
来賓祝辞	京都府知事	山田 啓二
来賓祝辞	京都市長	門川 大作
皇太子殿下	御退席	
開会講演		
「iPS細胞研究の現状と医学応用に向けた取り組み」		
座長:平野 俊夫(大阪大学 総長)		
演者:山中 伸弥(京都大学 iPS細胞研究所所長・教授)		
会頭講演		
「日本の未来のために、いま医学・医療は何をなすべきか」		
座長:高久 史磨(日本医学会 会長)		
演者:井村 裕夫(京都大学 名誉教授、元京都大学 総長)		
日本医師会会長講演		
「日本医師会の医療政策—健康な高齢社会の構築を目指して—」		
座長:山岸 久(京都府特別参事/京都府地域医療センター長)		
演者:横倉 義武(日本医師会 会長)		
日本医学会会長講演		
「わが国の医学研究の方向性」		
座長:森 洋一(京都府医師会 会長)		
演者:高久 史磨(日本医学会 会長)		

記念講演 (B)

記念講演		
「日本における高齢化と真の健康社会」		
座長:高井 義美(神戸大学大学院医学研究所・特命教授)		
演者:日野原 重明(聖露加国際大学名誉理事長・名誉学長)		
閉会講演		
「医学と倫理—利他の心で世のため人のために尽くす」		
座長:井村 裕夫(京都大学 名誉教授、元京都大学 総長)		
演者:稲盛 和夫(京セラ株式会社 名誉会長)		
経過報告	準備委員長	三嶋 理晃
挨拶	会頭	井村 裕夫
挨拶	日本医学会会長	高久 史磨
挨拶	第30回日本医学会総会会頭	斎藤 英彦
閉会宣言	副会頭	山岸 久

ジョイフル・ガラコンサート

ヴェルディ:「椿姫」第1幕への前奏曲
ブッチェーニ:「ラ・ボエム」冷たい手
ブッチェーニ:「ラ・ボエム」私の名はミ
ブッチェーニ:「ラ・ボエム」麗しの乙女
ヴェルディ:「椿姫」乾杯の歌

【指揮】ロベルト・トレヴィーノ
【歌 手】中島康子(ソプラノ)
清水徹太郎(テノール)
【管弦楽】京都市交響楽団

コラム

「医療・介護の鳥瞰」

リハビリセンター長 松田 誠

◆大丈夫？

地域包括ケアシステム

地域包括ケアシステム（以下システムと略する）とは、人口1万人程度の日常生活圏域（小・中学校区レベル、30分以内で移動できるエリア）で高齢者や要介護者が住み慣れた地域で、可能な限り在宅生活が継続できるよう、医療・介護・予防・生活支援、住まいを一体的に提供できる体制のことで、介護保険制度では、システムの構築が最重要課題ともいえる。

だが、このシステムが、将来にわたって継続的に構築できるのか、まだ解決しなくてはならない問題がある。

例えば、2000年度に始まった介護保険制度で介護費用が約3兆6000億円、それが2014年度には約10兆円にまで急増している。又、今後も高齢化が進むため、ますます膨張がさけられない見通しであり、財源確保が難しくなっている。又このシステムの柱の一つ、訪問看護、介護があるが、利用者の在宅から在宅へと移動時間がかかる為、1人の職員が受け持つ利用者に限りがある。サービスを提供するには職員の人数を増やす必要があり、このことが介護報酬を押し上げる要因となり、財源確保がさらに難しくなること。

他に、2014年に日本創成会議で2040年、全国の半数の自治体が消滅する危機に直面すると報告された。同様に、中国地方整備局と島根県中山間地方研究センターは、中国地方で2050年の人口予測マップで、人口が10年比で増えるのは8%の108区域、半分以下に減るのは約6割の793区域と推計している。このことから、本来最も必要な高齢化率が高い町村が、消滅する可能性が高い。又、大都市と地方の地域間格差はさらに開く。今後、システムを継続するには、人口1万人程度にするようエリアを拡大させるか、移動時間を30分以内で、人口が1万人以下でできるシステムにするしか方法がない。しかし、都市部は可能だが、地方の町村では現実的に難しい。それよりも、地域住民がエリアの中心部に移動して来てもらい、出来るだけエリアを狭くする。狭くなった分、スタッフを効率的に配置できる為、介護報酬を低く抑えることで、継続できるシステムになる。だが、その為にも、地域住民を交えたシステムのあり方をしっかり議論していかななくてはならない。



4月2日、入社式が行われ、新たに8名（看護師4名、介護福祉士1名、リハビリ訓練士3）の職員を迎えました。

広島シーサイド病院に入社して

理学療法士 長谷川智美

私は学生の頃、シーサイド病院で実習をさせていただきました。その際、患者様一人一人に対して個々のADLを考慮した上でのリハビリの選択や、患者様の精神面へのケアを考え接しているスタッフの方々をみて、私もシーサイド病院の一員になりたいと思いました。

今後は、シーサイド病院の一員として、他職種の方々と連携を取りながら、患者様に寄り添うリハビリが出来るよう努めていきたいと思っています。よろしくお願いします。

平成27年 介護保険制度改定の概要

平成27年4月に介護保険制度改定が行われました。

変更点はいくつもありますが、
大きなポイントをまとめました。

地域包括ケアシステムの構築

高齢者が住み慣れた地域で生活を維持できるようにするため、介護、医療、生活支援、介護予防を充実させる

◎中重度の要介護者や認知症高齢者への対応のさらなる強化／◎介護人材対策の推進

全国一律の予防給付（訪問介護・通所介護）を市町村が取り組む地域支援事業に移行し多様化

段階的に移行（広島市は平成29年4月開始を予定）

既存の介護事業者によるサービスに加え、NPO、民間企業、ボランティアなど地域の多様な主体を活用して支援を行う

特別養護老人ホームの新規入所者を

原則、要介護3以上に限定（既入所者は除く）

居宅での生活が困難な中重度の要介護高齢者を支える施設として機能の重点化のため

費用負担の公平化

低所得者の保険料軽減を拡充。また保険料上昇をできる限り抑えるため、所得や資産のあるひとの利用者負担を見直す

低所得者の保険料の軽減割合を拡大

65歳以上の全体の約3割に該当する非課税世帯に対し新たに公費を投入し、介護保険料の負担軽減が行う

一定以上の所得のある利用者の自己負担を引き上げ

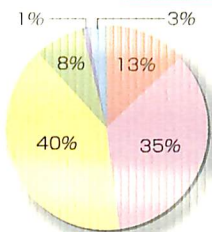
本人の合計所得金額160万円以上の人の介護保険の自己負担割合を2割に引き上げる

医療保険の現役並み所得相当の人は高額介護サービス費の限度額を引き上げる

【平成26年度 患者・家族の満足度調査結果報告】

I. 院内設備面

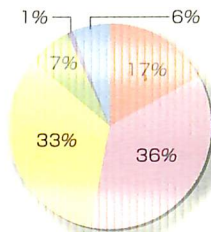
- 非常に満足
- 満足
- 普通
- やや不満
- 不満
- 回答無し



- ①建物の外観やつくり
- ②医療機器などの設備
- ③トイレ・洗面・給湯等の設備
- ④売店・自動販売機
- ⑤整理整頓や清掃状況

II. 病室環境面

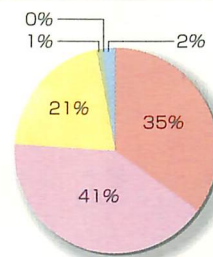
- 非常に満足
- 満足
- 普通
- やや不満
- 不満
- 回答無し



- ①病室の居心地(清潔さや広さ等)
- ②ベッド・寝具・ベッド周囲の設備
- ③暖房や照明
- ④食事の内容
- ⑤食事時間や起床・消灯等

III. 接遇面

- 非常に満足
- 満足
- 普通
- やや不満
- 不満
- 回答無し



- ①医師の言葉遣いや態度
- ②看護師や介護士の言葉遣いや態度
- ③リハビリ・栄養士・相談員の言葉遣いや態度
- ④事務職員の言葉遣いや態度
- ⑤プライバシーへの配慮

昨年末に患者・ご家族満足度調査を実施しました。調査に協力してくださった患者様、ご家族様、ありがとうございました。頂戴した声を活かし、今後もより信頼される医療・福祉をめざして職員一同努力していきます。なお、詳しい調査結果とご意見に対する回答はシーサイド病院内2階、薬局横に掲示してあります。

サービス向上委員会

信頼される医療・福祉をめざして…

■基本理念

◎常に患者様とご家族の立場に立って行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張ります。

外来案内のご案内 休診日/土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

●内科・リハビリテーション科・放射線科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～11:30 13:00～16:00	岡田	上杉	池田 沖田	山本	中村 上松瀬

●神経内科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～11:30	湯川	湯川		湯川	

医療法人 和同会

広島シーサイド病院

診療科目/内科・神経内科・リハビリテーション科・放射線科

療養病床330床(医療208床・介護122床)

〒734-0012 広島市南区元宇品町26-20

TEL (082) 255-1010 FAX (082) 255-6826

<http://www.ss.wadoukai.jp>

- 通所リハビリテーション(定員45名) TEL (082) 252-2781
- 訪問看護ステーション ハローナースシーサイド TEL (082) 255-1424
- ショートステイ元宇品(定員30名) TEL (082) 255-1221
- 元宇品居宅介護支援事業所 TEL (082) 255-1422
- グループホーム元宇品(定員18名) TEL (082) 255-1239
- デイサービス元宇品(定員30名) TEL (082) 255-1271

■基本方針

◎信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため、職員の研鑽と協調に努めます。

◎患者様、ご家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、生きがいもてるようチーム医療を推進します。

◎地域に根ざした、住民とともに歩む病院を目指します。

◎病院の質を高め、健全経営に努めます。

◎職業を通して、社会人としての豊富な人間性を養います。



- バス/広島バス21号線(宇品線)シーサイド病院入口バス停より徒歩5分
- 電車/広島電鉄宇品線元宇品電停より徒歩10分
- タクシー/広島駅より元宇品方面へ約30分

編集後記 介護保険制度改定により2015年4月からまた私達の周りの環境が変わります。

高齢者の急増で介護保険の給付費は膨らみ続け、2000年度の3.6兆円から2014年度は10兆円に達しました。それに伴い保険料の上昇は避けられない状況です。介護保険料は市町村ごとに決められていますが、今回の改定によりほとんどの自治体が増額、なかには1000円以上アップする自治体もあるという調査が出ていました。ちなみに、広島市の介護保険料は331円増で基準額は5868円になる見込みです。

今後も介護保険制度を維持していくために制度の見直しは必須であり、給付費の抑制も必要なことだと思いますが…昨年の4月に消費税を増税した分はどこに行ったのか!?など疑問に思うことが多いのも確かです。

さてやっと暖かくなりました。今年はあいにくの雨続きで桜を楽しむ時間が短く残念でしたが、これからいろいろな花が見ごろを迎えます。世羅のチューリップやふじ、音戸ではツツジ、備北丘陵公園でも様々な花を楽しむことができます。寒さがやわらぎ、外に出やすい気候になったので少し足を延ばしてみるのもおすすめですよ(^o^)